



★伊豆山被災地域をはじめとする復旧・復興の加速と熱海2030ビジョンの推進

一般会計予算案：235億3,100万円（対前年度比26億4,700万円 12.7%増）

伊豆山被災地域をはじめとする復旧・復興の加速

➤ 復興まちづくり計画の推進

- ・復興推進事業費（被災地宅地復旧補助金・事業用地取得費外 164,422 千円）
- ・（仮称）伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備（223,278 千円）
- ・消防団第4分団詰所の整備（167,783 千円）

➤ 逢初川沿い市道及び農地の再整備等

- ・逢初川沿い等市道再整備に伴う経費（365,472 千円）
- ・被災地農地復旧事業補助金（138,500 千円）

➤ 被災者見守り・相談支援・被災者生活再建支援策の継続

- ・家賃・転居・住宅再建利子・住宅等解体に係る各支援（71,495 千円）
- ・「いずさんっち」を活用した地域づくり支援（3,000 千円）

➤ 台風10号により被災した火葬場等への対応

- ・火葬場施設災害復旧費及び関連経費（363,840 千円）
- ・西熱海町市有地落石防護柵の設置（50,000 千円）

地域経済の更なる活性化

➤ 「熱海観光局」の始動

- ・「熱海観光局」運営費補助（93,020 千円）
- ・花火大会開催補助（114,259 千円）

➤ ビジネス利用促進と受入環境整備

- ・包括連携協定によるビジネス利用の促進（包括連携協定に基づく地域交流事業 20,684 千円）
- ・ビジネス利用促進環境整備費等補助（10,000 千円）
- ・ワーケーション等プロモーション推進事業（10,000 千円）

➤ インバウンド誘客の強化

- ・インバウンドプロモーションの強化（インバウンドプロモーション業務外 19,600 千円）
- ・外国人観光客等受入環境整備事業補助（5,650 千円）
- ・観光ブランドプロモーション事業（15,000 千円）

➤ 渚地区第4工区等の整備

- ・渚地区第4工区整備事業関連経費（渚地区第4工区整備事業概要設計等業務委託 4,345 千円、静穏度調査業務委託 20,757 千円、テラス修景設計業務委託 11,077 千円）
- ・（仮）熱海港湾エリア整備検討業務委託（12,000 千円）

子育て・教育・福祉の充実

➤ 子育て・保育に対する保護者負担の軽減

- ・0～2歳児の保育料等の無償化関連経費（33,737 千円）
- ・在宅育児応援金の支給（26,079 千円）
- ・小中学校給食食材費負担軽減経費（10,665 千円）
- ・多子世帯に対する助成金の拡充（8,400 千円）

➤ 子育て環境の充実

- ・認定こども園開設事業経費（（仮称）南あたみこども園）（48,747 千円）
- ・親子ふれあいサロンの改修（4,686 千円）

➤ 教育環境の充実

- ・教育用タブレット端末のリース更新（46,840 千円）
- ・小中学校施設の修繕（各小中学校消防設備改修 30,964 千円、第二小学校音楽室エアコン更新 8,932 千円、多賀中学校生徒用通学路外階段補修 6,000 千円、多賀小学校等給食室エアコン更新 6,272 千円外）

➤ 高齢者の生活環境の充実

- ・高齢者補聴器購入費助成（3,900 千円）
- ・带状疱疹ワクチン接種事業（任意接種に対する費用助成 1,512 千円、定期接種に対する委託料 34,100 千円）
- ・新型コロナワクチン接種事業（82,706 千円）

仕事・くらしの変革

➤ 企業の魅力向上と雇用環境の充実

- ・奨学金代理返済の支援（6,000 千円）
- ・観光施設に対する就労促進事業（12,100 千円）
- ・宿泊業経営力基盤強化事業補助（19,703 千円）

➤ 脱炭素（ゼロカーボン）への取り組み

- ・EV車両の購入（2,898 千円）
- ・公共施設太陽光発電設備導入調査（9,994 千円）
- ・公共施設の照明器具LED化（第三庁舎 25,245 千円、福祉事務所 4,851 千円、エコ・プラント姫の沢 1,712 千円）

➤ 地域資源を活用した交流促進

- ・旧網代小学校利活用ふるさと創生事業（22,611 千円）

➤ 市民・観光客の安全・安心の確保

- ・水槽付き消防ポンプ自動車購入（57,367 千円）
- ・災害用ドローンの導入（1,790 千円）
- ・非常用備蓄食料等の充実と避難所環境の向上（非常用備蓄食糧等購入 12,654 千円、避難所用備品購入 4,594 千円）

➤ 市民インフラの整備

- ・熱海駅前の渋滞対策（自家用車一時駐車場の交通整理員の増員、自家用車一時駐車場フラップレス化及びスペース改良 42,773 千円）
- ・ごみ処理の広域化に係る経費（ごみ処理広域化に向けた建設候補地選定負担金等 2,003 千円）

<令和7年度 各会計予算規模>

会計区分	予算額	対前年度増減額	対前年度増減率
一般会計	235 億 3,100 万円	+26 億 4,700 万円	+12.7%
特別会計	111 億 6,810 万円	△1 億 9,010 万円	△1.7%
公営企業会計	83 億 4,720 万円	△1 億 6,302 万 4 千円	△1.9%
計	430 億 4,630 万円	+22 億 9,387 万 6 千円	+5.6%

※特別会計、公営企業会計とも各会計合算額

<一般会計当初予算推移>

年度	当初予算額	対前年度増減率	年度	当初予算額	対前年度増減率
H28	180 億 8,800 万円	+2.4%	R3	180 億 300 万円	△3.4%
H29	185 億 8,500 万円	+2.7%	R4	196 億 5,400 万円	+9.2%
H30	211 億 5,000 万円	+13.8%	R5	202 億 4,100 万円	+3.0%
R1	198 億 4,300 万円	△6.2%	R6	208 億 8,400 万円	+3.2%
R2	186 億 3,100 万円	△6.1%	R7	235 億 3,100 万円	+12.7%

<令和7年度 一般会計当初予算案 歳入歳出の主な概要（前年度比）>

1. 歳 入

- ◆ 市 税 +8.4%（+8 億 925 万 6 千円）
 - ・ 市民税+1 億 8,513 万 9 千円、固定資産税△382 万 7 千円、宿泊税+5 億 6,574 万 8 千円
- ◆ 地方特例交付金 △93.7%（△1 億 2,948 万 9 千円）
 - ・ 個人市民税所得割定額減税補填分の減少
- ◆ 地方交付税 △17.3%（△2 億 8,000 万円）
 - ・ 普通交付税の減少（普通 9.5 億円、特別 3.9 億円）
- ◆ 分担金及び負担金 +66.9%（+1 億 1,618 万 3 千円）
 - ・ 他市町村可燃ごみ焼却処分費負担金等の増加
- ◆ 国庫支出金 +8.7%（+1 億 9,072 万 1 千円）
 - ・ 児童手当給付費負担金の増加（+1 億 2,042 万 6 千円）、公立学校情報機器整備費補助金の増加（+4,898 万 6 千円）
- ◆ 県支出金 +4.5%（+5,588 万円）
 - ・ 参議院議員選挙委託金の増加（+3,543 万 1 千円）、統計調査費委託金の増加（+2,368 万 5 千円）
- ◆ 寄附金 +40.0%（+4 億 160 万 7 千円）
 - ・ 熱海ふるさとサポート寄附金の増加
- ◆ 繰入金 +63.6%（+9 億 1,745 万 5 千円）
 - ・ 財政調整基金繰入金等の増加
- ◆ 市 債 +27.4%（+3 億 1,200 万円）
 - ・ 防災及び災害対策事業債、庁舎整備事業債、上水道事業（一般会計出資債）、その他公共施設・公用施設災害復旧債の増加（+7 億 990 万円）、ごみ処理施設整備事業債、道路整備事業債、学校施設整備事業債、臨時財政対策債等の減少（△3 億 9,790 万円）

2. 歳 出

- ◆ 人件費 +6.0%（+2 億 5,411 万 3 千円）
 - ・ 給料表改定等に伴う増加
- ◆ 公債費 +1.6%（+2,705 万 1 千円）
 - ・ 過去の建設事業に係る長期債元金及び利子の増加
- ◆ 普通建設事業費 +0.4%（935 万 5 千円）
 - ・ 単独事業費 +2,396 万 4 千円
（仮称）伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備工事、消防団第 4 分団詰所の整備工事等の増加
- ◆ 災害復旧事業費 +6,000,000%（+3 億円）
 - ・ 火葬場施設災害復旧工事の増加
- ◆ 物件費 +22.8%（+10 億 4,276 万 3 千円）
 - ・ 旧梅園荘及び旧姫の沢自然の家解体経費、地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る業務委託、広域火葬に係る火葬等業務委託等の増加
- ◆ 補助費等 +19.1%（+3 億 5,367 万 7 千円）
 - ・ 被災農地復旧事業補助金、熱海観光局運営費補助金、花火大会開催補助金等の増加
- ◆ 維持補修費 +38.3%（+6,559 万 9 千円）
 - ・ 第三庁舎照明器具 L E D 化工事等の増加
- ◆ 投資及び出資金 +149.8%（+2 億 76 万 5 千円）
 - ・ 水道事業会計への出資金の増加
- ◆ 繰出金 +1.1%（+2,565 万 1 千円）
 - ・ 介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計への繰出金の増加。
国民健康保険事業特別会計への繰出金の減少

令和 7 年度主要施策（案）の概要（事業説明）	
（一般会計）	
	（単位：千円）
予算額	事業内容等

◎ 伊豆山被災地域をはじめとする復旧・復興の加速

・復興まちづくり計画の推進		
復興推進事業費	164,422	被災地域の宅地等の復旧、造成に要する事業費 伊豆山復興まちづくり推進懇話会委員謝礼184千円、伊豆山復興事業支援業務委託料10,000千円、公園緑地詳細設計業務委託料9,405千円、測量・分筆・地積更正登記業務委託料1,640千円、事業用地取得費38,815千円、被災宅地復旧事業補助金100,000千円、その他経費4,378千円
(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備	223,278	地域コミュニティ活動の拠点であるとともに防災備蓄倉庫を併設し、一時避難所としての機能を有する建物を建築する。令和6年度に基本計画と実施設計を行ったことを受けて、令和7年度に、後背地の擁壁工事と建物本体、附帯、外構など各種工事を行うもの。
消防団第4分団詰所の整備	167,783	令和6年度に建設用地の取得及び設計業務を実施。令和7年度から建設工事に着手するもの。建設工事費165,000千円、建設工事管理費2,783千円

・ 逢初川沿い市道及び農地の再整備等		
逢初川沿い等市道再整備に伴う経費	365,472	静岡県による逢初川改修事業と同時期に実施する市道再整備に要する事業費 用地買収用土地鑑定手数料等1,299千円、工事費147,154千円（伊豆山神社線取付道路、岸谷本線）、再整備用地取得費15,435千円、逢初川沿い市道再整備に伴う用地交渉等に係る旅費1,000千円、測量・分筆・地積更正登記業務委託料3,110千円、工事監理業務委託料4,609千円、積算業務委託料5,071千円、逢初川河川改修に伴う道路等修正設計業務委託料22,363千円、工事費（引地堀坂支線、岸谷本線外）129,163千円、用地取得費33,467千円、道路等補償費2,801千円
被災地農地復旧事業補助金	138,500	発災以前から耕作の目的に供され、今後も継続して耕作の目的に供される農地について、復旧に要する費用の9割を補助することにより、農地の早期の復旧を促進し農業の維持及び安定を図るもの。

・被災者見守り・相談支援・被災者生活再建支援策の継続		
家賃・転居・住宅再建利子・住宅等 解体に係る各支援	71,495	避難生活を継続されている被災者の方々が、伊豆山へ帰還し生活再建に進んでいただけるように必要な生活再建支援を行うもの。
「いずさんっち」を活用した地 域づくり支援	3,000	地域交流拠点として「いずさんっち」を活用し、伊豆山へ帰還された方や地域住民などと ともに地域づくりを進めるもの。

・ 台風10号により被災した火葬場等への対応		
火葬場施設災害復旧費及び関連経費	363,840	施設本体や各設備の損傷度合いに応じた改修等に要する事業費 火葬場施設改修工事費300,000千円 火葬施設使用休止に伴う関連事業に要する事業費 広域火葬に係る火葬等業務委託料52,440千円 公費負担による火葬関係助成金11,400千円
西熱海町市有地落石防護柵の設置	50,000	令和 6 年台風10号により西熱海町地内において市有地を含めた法面から土砂等が流出し、民家に被害が発生したことから、再度の土砂等の流出を防護するため、当該崩落上部の市有地に落石防護柵を設置するもの。

○ 地域経済の更なる活性化

・ ビジネス利用促進と受入環境整備		
包括連携協定によるビジネス利用の促進	20,684	ビジネス利用等の推進を目的とし、構築したプラットフォーム機能の拡充や、企業・団体の会議・研修、ワーケーション・プレジャー利用の誘致等を引き続き行っていくもの。
ビジネス利用促進環境整備費等補助	10,000	ビジネス利用促進を目的に新たに宿泊施設やコワーキングスペースへの高性能Wi-Fi設備導入を支援する補助制度を創設するもの。
ワーケーション等プロモーション推進事業	10,000	ビジネス利用によるワーケーションを促進するため、ワーケーション施設等を有する事業者等が、施設やワーケーションプランを広告宣伝する事業費を支援し、ビジネスシーンでの活用の拡大を図る。

・インバウンド誘客の強化		
インバウンドプロモーションの強化	19,600	これまで取り組んできた、台湾市場へのプロモーション強化。また、新たにインバウンド戦略を策定し、リピーターの多いタイをはじめとする東南アジア諸国からの誘客。さらに、首都圏に加えた観光目的地としての認知拡大に努めるとともに、欧米からの誘客についても進めていくもの。
外国人観光客等受入環境整備事業補助	5,650	外国人観光客等の受入環境の向上を図るため、公衆無線 LAN 整備事業、キャッシュレス決済推進事業、交通系ICカードシステム導入事業、多言語化対応事業、飲食店内のトイレを改修する方に対し、整備・改修に要する経費の一部を助成するもの。
観光ブランドプロモーション事業	15,000	2025大阪・関西万博に向けて、万博首長連合に加盟する全国の自治体と連携し、プロモーション活動を行うもの。具体的には焼津市と共に「温泉」をテーマに出展、大阪観光局が主催する日本観光のショーケース事業において、温泉ツーリズムを世界へ発信する取り組みを進めるもの。その他プロモーションに係る8K動画の制作等を実施するもの。

・ 渚地区第4工区等の整備		
		渚第4工区整備に係る事業概要設計や修景等に要する事業費
渚地区第4工区整備事業関連経費	36,179	渚地区第4工区整備事業概要設計等業務委託料4,345千円、渚地区第4工区静穏度調査業務委託料20,757千円、渚地区第4工区テラス修景設計業務委託料11,077千円
（仮）熱海港湾エリア整備検討業務委託	12,000	熱海の代表となる景観を形成する重要なエリアである熱海港旅客船ターミナル周辺から和田浜地区において、熱海港湾エリアの基本構想を踏まえた整備について検討するもの。

○ 子育て・教育・福祉の充実

・子育て・保育に対する保護者負担の軽減		
0～2歳児の保育料等の無償化 関連経費	33,737	公立園（保育園・認定こども園）及び私立保育園の保育料無償化による保護者負担金の減額分（歳入減）22,217千円、私立認定こども園、私立小規模保育事業所への保育料減額補填分11,520千円
在宅育児応援金の支給	26,079	0～2歳児のうち、保育料の無償化の対象とならない児童を家庭で保育している世帯に対し、在宅育児応援金として対象児童一人当たり月額1万円を支給するもの。 在宅育児応援金21,600千円、 、その他経費4,479千円
小中学校給食食材費負担軽減経費	10,665	物価高騰に伴う給食食材費の急激な上昇に対応するため、給食の質を維持すると共に、保護者負担の軽減を図ることを目的として、小学校及び中学校における給食食材費の高騰分について引き続き公費で負担するもの。
多子世帯に対する助成金の拡充	8,400	3人以上の児童を養育する多子世帯に対する助成金を拡充 ・対象児童を2人以上の児童を養育する世帯の第2子以降の児童に拡充。 ・ランドセル等の購入費用に対する助成については、上限額（2万円→5万円）を増額。 多子世帯放課後児童クラブ利用料助成金6,300千円 多子世帯就学支援事業費助成金2,100千円

・子育て環境の充実

認定こども園開設事業経費 （（仮称）南あたまこども園）	48,747	認定こども園開設に係る設計業務委託料45,447千円、測量及び登記業務委託料3,300千円
親子ふれあいサロンの改修	4,686	就学前児童のいる親子などが利用する親子ふれあいサロンについて、授乳室の改修や新たな遊具の購入などを行う。 改修工事費4,235千円、備品購入費451千円

・教育環境の充実

教育用タブレット端末のリース更新	46,840	GIGAスクール構想である教育ICT環境の充実を図るため、小中学校の児童生徒に配布されている1人1台教育用タブレット端末の更新にかかる経費。 タブレット端末リース料38,345千円、タブレット端末保守業務委託料8,495千円。
小中学校施設の修繕		市内小中学校の改修工事に要する経費 小中学校消防設備改修工事30,964千円、第二小音楽室エアコン更新工事8,932千円、多賀中生徒用通学路外階段補修工事6,000千円、多賀小・多賀中給食室エアコン更新工事6,272千円、小中学校防火シャッター更新工事3,952千円、初島小中学校エアコン更新工事1,485千円外

・高齢者の生活環境の充実

高齢者補聴器購入費助成	3,900	高齢者の生活支援及び社会参加の促進を図るため、聴力機能の低下がある高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を助成するもの。 対象者：65歳以上の市民で、補聴器購入にあたり他の助成金を受けていないもの。補助率1/2、上限30,000円
带状疱疹ワクチン接種事業	35,612	【任意接種分】带状疱疹ワクチンを任意で受ける満50歳以上の市民に対し、費用の一部を助成するもの。予算額：1,512千円 【定期接種分】B類定期予防接種にかかる委託料（自己負担額を除く）。予算額：34,100千円
新型コロナワクチン接種事業	82,706	対象者：65歳以上の5歳刻みの節目年齢に該当する市民 60から64歳までの心臓、腎臓、呼吸器免疫機能の疾患により日常生活が極端に制限される障がい有する方 新型コロナウイルス感染症の重症化予防等を図るため、実施するワクチン接種にかかる委託料(自己負担分を除く)。 対象者：予防接種を受ける日に満65歳以上の市民 60から64歳までの心臓、腎臓、呼吸器免疫機能の疾患により日常生活が極端に制限される障がい有する方

○ 仕事・くらしの変革

・企業の魅力向上と雇用環境の充実		
奨学金代理返済の支援	6,000	市内事業所で働く従業員が抱える奨学金返済を市と就業先企業が共同で支援し、企業の魅力向上と職への定着率の向上を図る。
観光施設に対する就労促進事業	12,100	人手不足の解消に向け、短時間雇用を創出するための「もしあた」サイトの運用強化や、業務効率化を促進するセミナーの開催、ＩＴベンダーとのマッチング、副業・兼業採用の支援に取り組むもの。
宿泊業経営力基盤強化事業補助	19,703	令和6年度に引き続き、静岡県との並行補助を活用した宿泊施設業務効率化・生産性向上事業及び従業員宿舍の更新・改修事業補助を実施するもの。

・脱炭素（ゼロカーボン）への取り組み

E V車両の購入	2,898	車両更新に伴いEV車両を導入し、脱炭素化を推進していくもの。
公共施設太陽光発電設備導入調査	9,994	太陽光発電による脱炭素化推進のため、公共施設の太陽光発電設備導入調査を行う。
公共施設の照明器具LED化	31,808	公共施設の照明器具LED化を行い、脱炭素化を推進していくもの。 第三庁舎25,245千円、福祉事務所4,851千円、環境センター執務室及び中央制御室1,712千円

・地域資源を活用した交流促進

旧網代小学校校利活用ふるさと創生事業	22,611	旧網代小学校施設をハブ機能の拠点として活用し、まちづくり会社を中心に地域住民と域外の人的資源との連携を図ること、地域資源と空間資源を活用した交流促進事業を展開し、地域課題に取り組み、持続的な活性化を図ることを目的としている。 旧学校施設を活用したソーシャルキャピタル向けプログラムの創生、エリアリノベーションまちづくり事業に要する事業費
--------------------	--------	---

・市民・観光客の安全・安心の確保

水槽付き消防ポンプ自動車購入	57,367	南熱海出張所へ配備している水槽付き消防ポンプ自動車を更新整備し消防力の充実強化を図る。（H18年に配備）
災害用ドローンの導入	1,790	災害用ドローンの導入により、大規模災害をはじめとした各種災害に対し、早期の情報収集、災害実態の把握に努めるとともに、的確な活動方針の決定など、災害対応に万全を期すもの。
非常用備蓄食料等の充実と避難所環境の向上	17,248	段ボールベッドや簡易ベッド、避難された方のプライバシーを確保するためのパーティション、暖房器具等の備品の整備、アルファ米等の食品類の種類を増やすなど、避難生活の負担が軽減されるよう指定避難所の環境改善を行うもの。

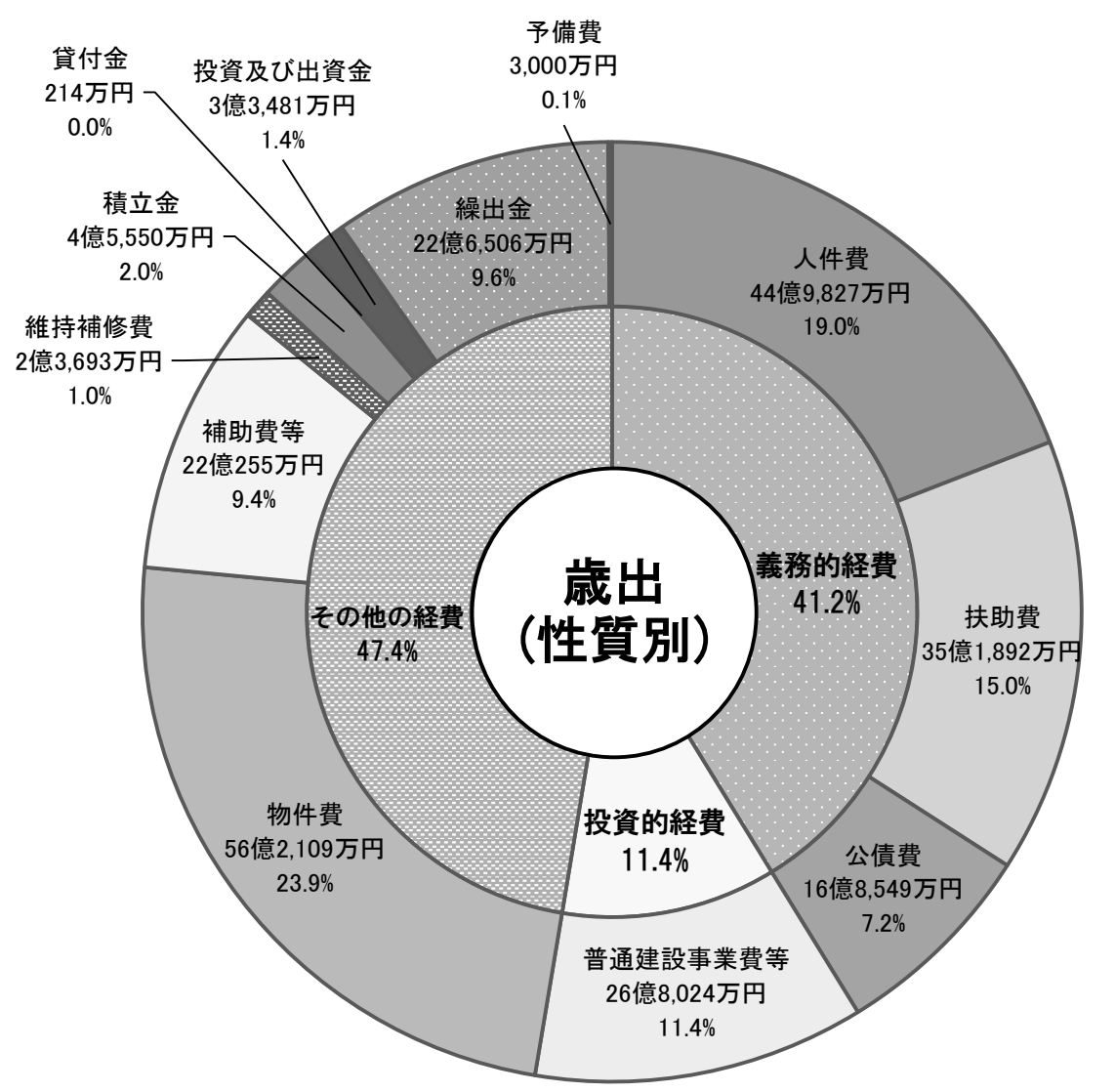
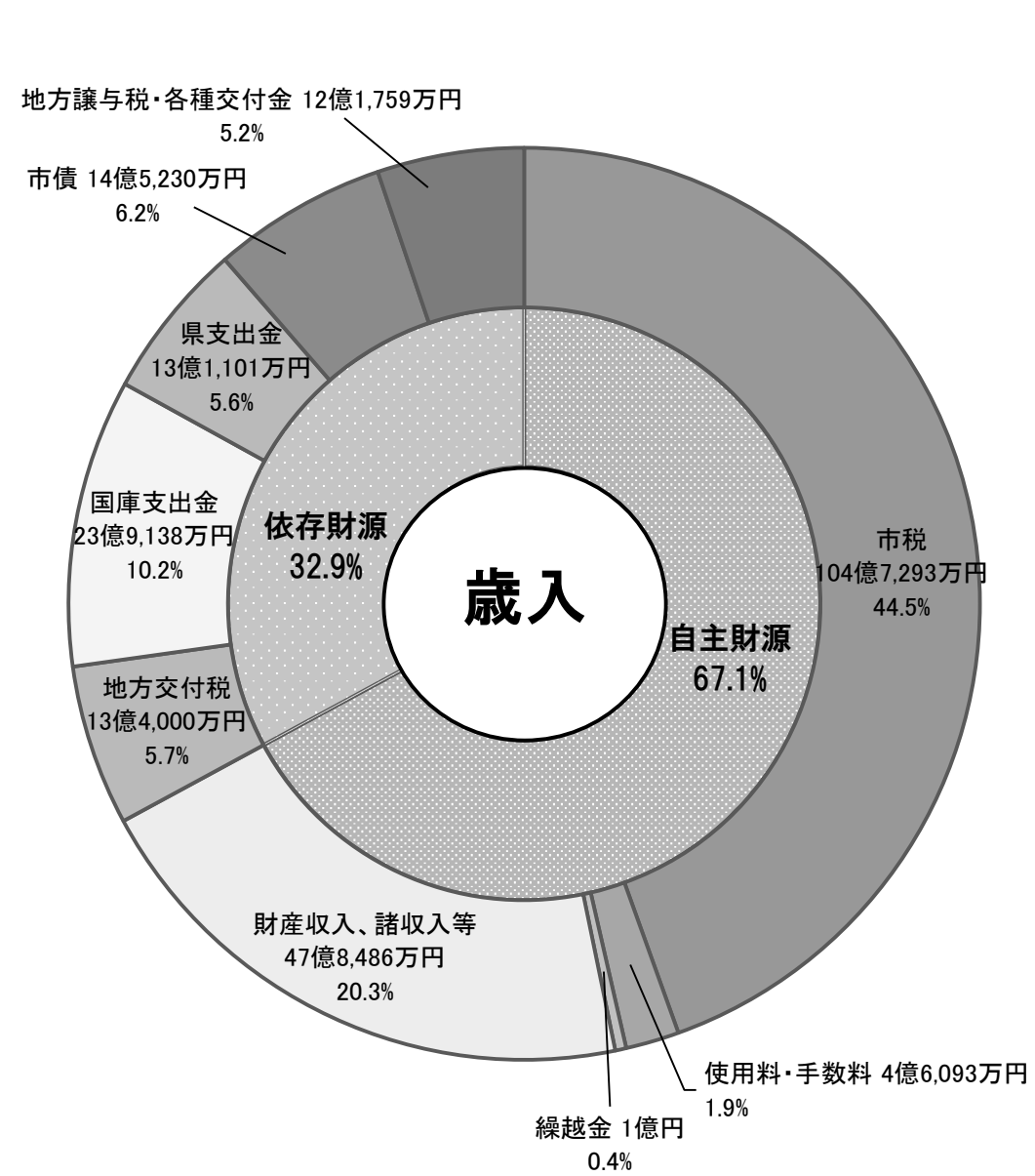
・市民インフラの整備

熱海駅前渋滞対策	42,773	熱海駅前ロータリーの渋滞緩和を図るため、一時駐車場のフラップレス化等整備費 一時駐車場フラップレス化及びスペース改良工事費20,537千円、一時駐車場管理業務委託料22,236千円
ごみ処理の広域化に係る経費	2,003	一般廃棄物処理施設候補地選定業務委託等々に係る経費

<令和7年度 一般会計当初予算案 歳入歳出表(性質別歳出)>

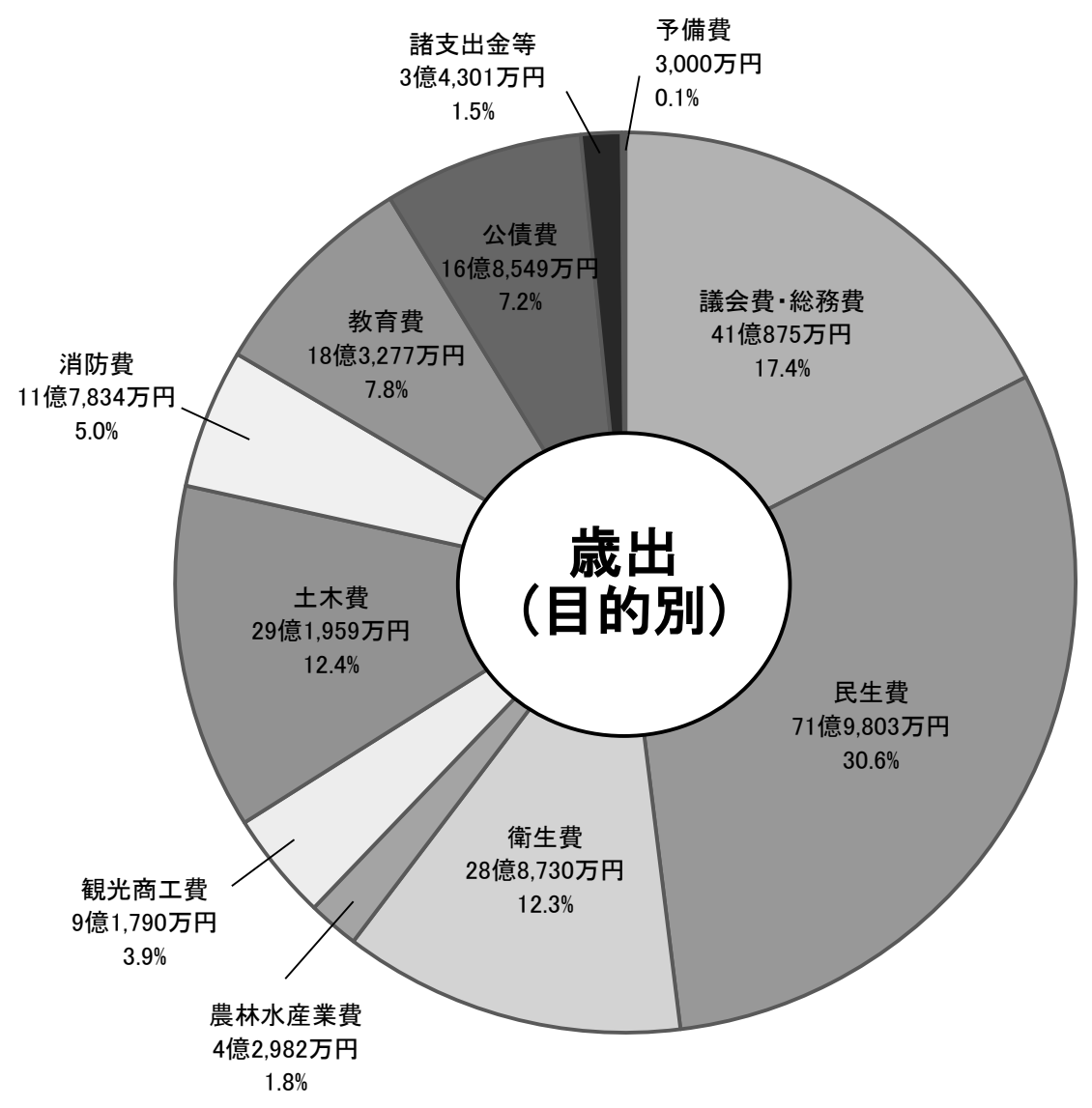
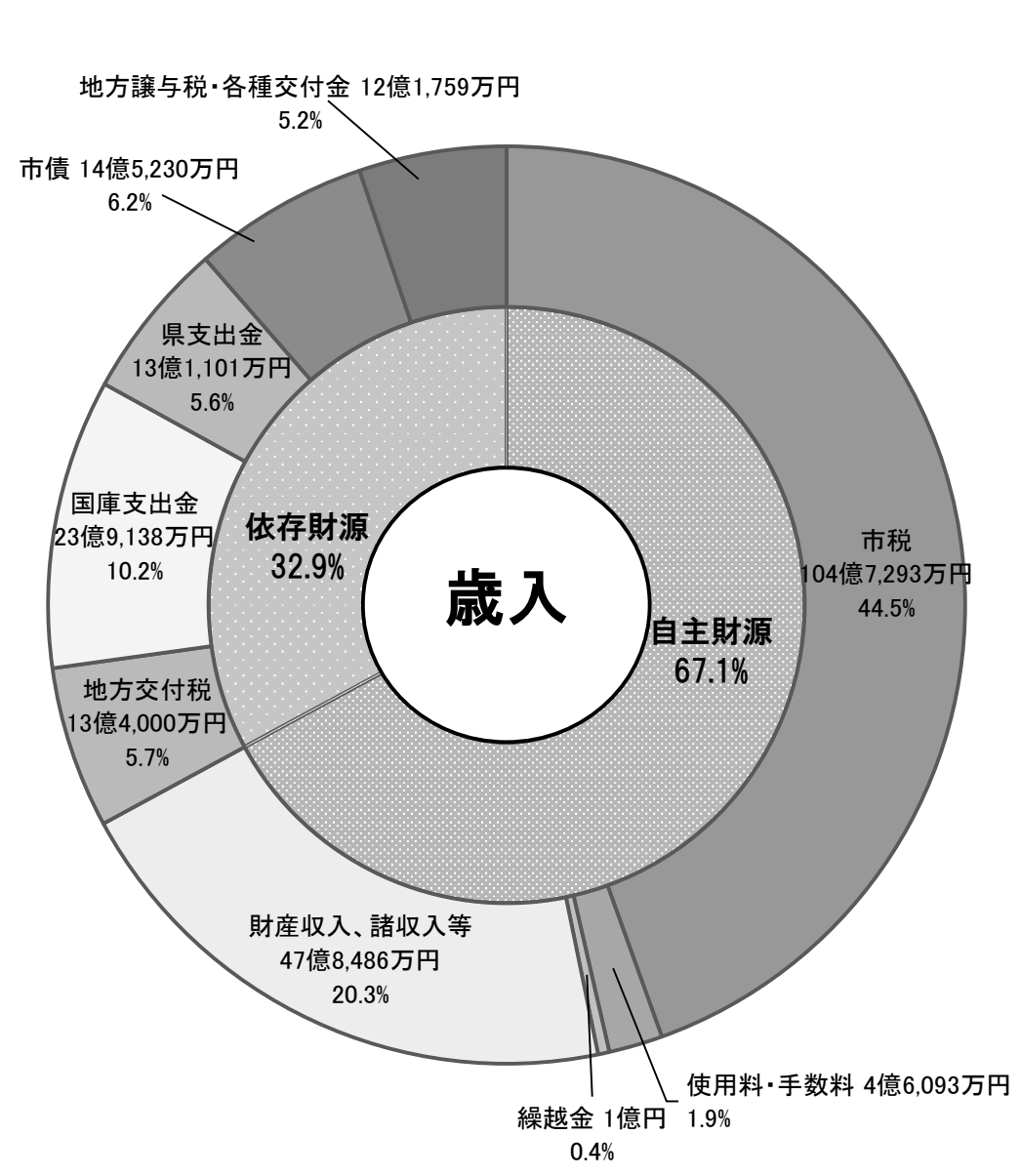
235億3,100万円

(令和6年度当初予算に比べ26億4,700万円、12.7%の増)



(万円未満端数調整)

<令和7年度 一般会計当初予算案 歳入歳出表(目的別歳出)>



(万円未満端数調整)